



一錢玩具展覽會を見て

よしこ

一錢玩具展覽會と云ふのが去る四月二十四、五六の三日間、小石川區飯田町の少年職業紹介所の樓上で開かれました。

その日の朝新聞で一寸展覽會の一部の寫真を見た時に、一錢玩具、と云ふ字の意味ばかりに氣をとられて、あの張子の虎とか、簡単なお面とか、

あつさりした趣味性をあらはしたものかなど、思つたのでござります。午後になつて會場に行つて居た、とはづかしい様に感じました。

一錢の價そのまゝの玩具、つまり一錢持つて行

つて子供が買つて來る玩具、玩具と云つてもこの中には所謂駄菓子も含まれて居ります、その展覽會なのでございます。よくもこまかいものを、かう迄集められたかと、驚く程に、こまぐまと、狭い一室にならべられるだけ、ならべてありますた。

ほこりつぱい小さい店先にならんで居る駄菓子の殆んど全部、あめん棒、てつぱう玉、材料は不明で、いやに大きくふくらましたまんぢやう型の菓子、かんてん應用の菓子、彩色してある飲みもの、蛤貝の中にはいつて居るジャムと稱するもの

これらは見ただけできたないと思ふ上に、使はれて居る材料や染色が、明らかに有害であり、殊に水分のものはバイキンが起り易いといふ事でござります。その他 よみもの、事實もてあそぶコマとかメンコとか、おはぢき、それらの遊び方が如何に柔い幼な心をしらずぐの間に傷けて居るかと云ふ事も委しく説明してございました。活動や冒險物が著しく是等の玩具を支配して居る事も近代になつてあらはれた見のがす事の出来ない事實でございませう。又貴金属の模倣からなる玩具、即ち、ゆびわ、とけい、ピン等これは玩具と云ふおさないものよりもむしろ、及び得ない餘儀なさから僅に彼等の慾望を充して居るといふあらはれと思ひます。その心持が段々に成長して来る、それを思ふ時は、むしろ恐ろしうございました。

すつとどれもぐ見て行く中に色々の事がごちやぐに考へられて、是等を見て居る自分が眉をひそめて いやな表情をして見て居る、そのくせこれは大變なことだと思ふ緊張した氣持で居る事に気がつきました。一つくをとり上げて云へばもつといろくとございませうが要するに有害無益な玩具が、かくも子供達の間に多く提供されて居る事にびっくりしたのでござります。

これらは賣る大人も、買ふ子供も買はせる大人も、多くは無智無産の社會のあらはれでございますからこんなものを賣るのも買ふのも、恐ろしい事だ、大變に害のある事だと感じ知る人が一人でも多くなればいいと存じます。たとへ無知で、その日暮しの生活をして居る親達と雖も、有害と知つて、誰にとつても大切な自分の子には、與へ度くはないでせう。絶対に與へないと云ふ事も出来ますまいが、幾分でも考へるといふたけでも救はれる道となりませう。

その意味から云つてもかうした會を催して、誰にも彼れにも見せて下さるといふ事が、大きなねうちのある事と、うれしく存じました。同時に是等をお集めになつた會の方々が、どれ程力をおつくしなつたかといふ事に思ひ及ぼして、有りがたうございましたと、云つて、こゝを出ました。